



東京都退職校長会 会報

発行所 東京都退職校長会
発行者 角田 美枝子

〒113-0034 文京区湯島4-12-3 鈴木日退連共同ビル 2F
電話 03-5814-5615

東京都退職校長会ホームページ <http://totaikou.jp/>

秋の七草に心む季節となりました。会員の皆様には、健やかにお過ごしのことと存じます。

本会の今年度の目標は、会員増強にあります。会員増強には、現職の方々との相互理解を深めることが第一と考えます。

【現職校・園長会に感謝】

八月に幼・小・中・高・特別支援学校長会代表との「教育懇談会」を開催しました。今年度は、五校種全ての代表に揃って出席していただきました。活発な意見交換が行われ、実りの多い教育懇談会となりました。幼稚園には昨年



可能性の扉を開く

東京都退職校長会 会長 角田 美枝子

度から本会「会報」を全国に配付する協力をいただいておりますが、特別支援学校にも「会報」を全校に配布していただけることになりました。本会周知に向けて、また一歩前進しました。今後、本部は各校・園長会に赴いて、本会の紹介をまいります。また、教育懇談会では、本会に教育支援を希望する声がありました。会員の皆様と、その声に応えていきたいと思いました。

各支部においても、現職校・園長会との信頼関係の構築が新入会員獲得の源となると思います。今

年度三十一の支部総会にお招きいただき、会長として十四の支部に出席いたしました。そして、各支部が区市の教育委員会や現職校・園長会長を招いて、人間関係づくりを大切にしていることを実感いたしました。

【都教委による講演】

本会は都教委との関係を大切にしています。今夏も教育庁を表敬訪問いたしました。坂本雅彦教育長からは、本会への温かいご支援の言葉をいただきました。十月の支部長会では、昨年に続いて都教委に「子供がICTも活用しながら

東京都退職校長会

東京都退職校長会 会長 角田 美枝子

ら学びのプロセスを自ら決定する授業」を内容とした講演をしていただきます。会員の皆様には次号の会報で内容をお伝えいたします。

【教職員互助会との新たな連携】

今年度から、本会は「東京都教職員互助会」との関係を進めていきます。まず、本会への広告掲載が復活しました。早速、八月に発行した「薄版名簿」に、三楽病院の広告を掲載していただきました。

また「東京都教職員物故者追悼式」において、今年度より本会会員は「東京都教職員互助会」の会員でなくとも、人生を全うされた

時に追悼していただけることになりました。多磨霊園には東京都教職員互助会が管理する立派な「慰霊塔」があります。教職員互助会は、ご遺族の意思を確認して「名碑板」にお名前を刻み「廟堂」の石室に納めて追悼します。今後本会は逝去された方の名簿を、毎年四月に教職員互助会に送付いたします。

東京都教職員互助会との、新たな連携により、本会の活動の幅が広がります。

会員の皆様におかれましては、ご自愛專一に、実りの秋をご満喫ください。

主な記事

- | | |
|--|---|
| P1 巻頭言 会長挨拶 | P5 支部だより |
| P2 現職五校種代表との教育懇談会 | P6 新入会員の声 |
| P3 総力挙げて会員増強活動を進める
教育研究プロジェクト
チームの活動 | P7 高齢者叙勲受章会員
令和7年度 新年懇親会のお知らせ |
| P4 令和7年度 本部役員・事務局長、支部長一覧 他
第二回会員研修会案内 | P8 物故者
応募コーナー
ホームページ担当者募集
編集後記 |

現職五校種代表との教育懇談会

日時 8月25日(月)13時30分
場所 鈴木日退連共同ビル 3階会議室

令和7年度の現職五校種代表との教育懇談会を実施しました。
参加者

東京都国公立幼稚園・こども園長会 会長 鳥居三千代
東京都公立小学校長会 会長代理 佐藤 友信
東京都中学校長会 会長 佐藤 敏数
東京都公立高等学校長協会 会長 加藤 瑞樹
東京都特別支援学校長会 会長 相賀 直

概要 本年度特筆すべきは、五校種代表の方々に全員お集まり頂けたことです。ご多用な中、本場に有り難うございました。各校種からの現状報告に加え、相互の意見交換に多くの時間を割くことができました。得難い生の情報は参加の皆様にも、本会にも有意義でした。
また、会員増強を喫緊の課題とする本会からのお願ひも全校種にお伝えすることができました。



東京都国公立幼稚園・こども園長会 会長 鳥居三千代

園数は昨年度より9園減の156園、総園児数は6808名です。そのうち特別な配慮を要する幼児の割合は全体の14・4%、外国籍等の幼児は約11%となりました。誰一人取り残すことのない教育を行うには人的配置が欠かせませんが、小中学校は都の対応で充足している部分が、幼稚園・こども園は各区市が行っていることから対応に違いがあり、関係諸機関へ出向き、協議を行っています。

令和6年10月「今後の幼児教育の教育課程、指導、評価等のあり方に関する有識者検討会最終報告」では「公立幼稚園は、これまでも幼稚園教育要領を着実に実践し、その専門的知見やノウハウを他の施設に提供するなど、地域の幼児教育の質の向上において重要な役割を果たしてきており、今後もその役割を果たすことが重要」「国立大学附属幼稚園においては(中略)地域の幼児教育を牽引する役割を果たしていくことが重要」と、

明記されました。示された役割を着実に担い、日本の子どもたちが豊かに育まれるよう、今後一層努力していく所存です。

東京都公立小学校長会 会長代理 佐藤 友信

東京都公立小学校長会は、昭和21年度の結成以来、東京都の小学校教育振興のために、着実な研究、実践を重ねるとともに教育条件の整備に努めてきました。職能団体としての自覚をもち、教育施策に関する提言等を積極的に発信し、大きな成果を挙げてきました。

教員不足や人材育成、主体的・対話的で深い学びの充実等、現在も多くの教育課題がありますが、「つながる！学ぶ！届ける！」をスローガンに東京都公立小学校の質的向上をめざしていきます。

今、一番大事なことは、教育に携わるものが「一枚岩」となることです。東京都のみならず、全国の校長とともに総力を挙げて学校を元気にしていきたいです。今後とも、東京都退職校長会、都教委、関係団体との連携を強化し、子どもたち一人一人の「今」と「未来」を輝くものにしていく所存です。

東京都中学校長会 会長 佐藤 敏数

御存じのとおり6月11日に改正給特法が成立しました。教員にとって素晴らしいものになりそうな改正ですが、中学校を直撃するような課題が生まれます。特に大きな課題は二つあり、一つは在校時間の削減による部活動への影響、もう一つは35人学級による従来からの教育活動や施策・施設への影響です。

在校時間30時間への削減ですが、顧問として部活動を引き受けていたら、あっという間に超えてしまう数字です。これは現実的な数字でしょうか。また、35人学級で学級数が増加により、少人数指導、不登校生徒の居場所、特別支援教室の開設といった施策により提供してきた教室を教室不足により削る必要が出てきます。また、職員室の座席確保の課題。そして何よりも教員が確実に確保され配置されるのかという課題があります。それ以外にもたくさん課題を抱えている中学校長会ですが、一校の課題を全体で解決していくという姿勢で中学校長609名は軌を一にして進んでいきます。東京都退職校長会の皆様のこれからあたたかな御支援・御助言と見守りをよろしくお願いします。

東京都公立高等学校長協会

会長 加藤 瑞樹

グローバル化や生成AIの進歩に象徴される技術革新などが急速に進む社会において、子供たちに求められる資質や能力も変化しています。学校教育においては、主体的に関わり、豊かな創造性や感性、しなやかな知性といった、新たな知を生み出す力を養い、協力して課題を解決していくことが求められています。東京都教育委員会では、学校における学びの在り方を見直し、デジタルとリアル学びの融合を図る「新たな教育のスタイル」を都立高校から展開をうたっています。デジタルを活用することにより、一人一人の生徒の興味や関心に応じて良さを伸ばし、困難の克服を助け、大きな可能性を伸ばしていきます。一方で、リアルな学校現場においては、人間同士が様々な壁に直面し、それを克服することにより一人の人間として成長させていくものと感じます。

また、全国的に不登校児童・生徒が増加するなか、不登校生徒や日本語指導が必要な生徒への支援、学校の特色化や魅力化の促進、教職員の働き方改革など喫緊の課題が山積しており、東京都公立高等学校長協会は、各校の実態に合った形で対

応・解決することにより良い教育の実現に努めています。

東京都特別支援学校長会

会長 相賀 直

令和7年3月に東京都特別支援教育推進計画（第二期）第三次実施計画が策定されました。基本理念に「共生社会の実現に向け、障害のある幼児・児童・生徒の自立を目指し、一人一人の能力を最大限に伸ばして、社会に参加・貢献できる人間を育成」が掲げられています。

【4つの柱】

施策の方向性Ⅰ 特別支援学校における特別支援教育の充実
施策の方向性Ⅱ 小学校、中学校及び都立高校等における特別支援教育の充実

施策の方向性Ⅲ 変化・進展する社会に対応した特別支援教育の推進

施策の方向性Ⅳ 特別支援教育を推進する体制の整備・充実
これらの柱の下、さらなる特別支援教育の充実に向けて取り組んでいます。

学校現場の喫緊の課題として、(1)若手教員の育成、(2)ICTの活用促進、(3)働き方改革、(4)施設・設備の更新などがあり、都教育委員会と連携し解決に向けて進んでいます。

総力挙げて

会員増強活動に注力

会員増強プロジェクトチーム

委員長 二原 一浩

本会の会員数は平成7年度の6186名をピークにそれ以降減少、令和6年度末1984名となりました。

「会員増強」が喫緊の課題。

これを受け、本委員会は5校種校・園長会のご理解とご協力を得て「入会勧誘対象者一覧」をまとめ、全支部長にお届けしています。この資料を基に勧誘活動に尽力されている皆様に感謝申し上げます。

令和5年度より施行されている、職員の「定年引上げ及び役職定年制」に対し、本会では会則を改正。「校・園長は60歳の役職定年をもって本会に入会できると改め、入会を勧めています。本委員会は会員増強活動の基幹として、校・園長会にお伺いし本会の周知に努めて参ります。

教育研究プロジェクト

チームの活動

教育研究プロジェクトチーム

委員長 草野 一紀

学校支援に関わる調査・研究で、日本教育公務員弘済会の研究助成を受けるようになって3年目になります。皆様のご協力により、過去2年は満額（50万円）の助成を得ることが出来ました。今年度については、次の様な活動を計画しています。

①学校教育支援活動に携わっている会員の状況を調査した昨年度のアナリシ結果を整理し、事例を紹介する。

②各支部の学校・地域の教育との関わり及び特色ある活動についての情報を収集し、退職校長会として情報の共有化を図る。

③各地域における学校支援員等の募集状況を調査し、会員に情報提供を行う。

本年度もご協力をお願いいたします。なお、①のアンケートが未提出の支部はどうかよろしくお願いたします。

令和7年度 本部役員・事務局長

会 長	角田美枝子	(品 川)	会務の統括・代表	筆頭相談役	桐谷 澄男	(千葉南)
副会長	赤坂 寅夫	(千葉南)	総務部担当	相談役	西田 敦子	(日 南)
〃	皆川 清	(町 田)	会計部担当	〃	宇津木順一	(西多摩)
〃	田中 政美	(北多摩北)	生涯学習部担当	監 事	澤海 富保	(北多摩西)
〃	福島 良樹	(八王子)	情報推進部担当	〃	山内 俊久	(北)
				〃	大澤 正子	(渋谷)
				事務局長	直井 一郎	(大 田)

令和7年度 支部長一覧

1	千代田・中央	鈴木 正孝	5	豊 島	野村 清	3	府 調	中 布	保 坂	昌 代
1	港	野々山	5	北	加藤紀美子	3	調 伯	江 部	本 和	勉 夫
1	新 文	宿 京	5	荒 板	桜庭 清徳	3	多 摩 西	吉 原	和 敏	文 子
1	台 墨	小 上	5	練 足	橋本由美子	5	北 多	村 野	久 米	孝 正
1	江 品	東 田	2	葛 江	梅村 茂子	4	大 宅	増 木	昭 太	一 男
1	目 大	東 川	2	戸 王	兼 十	1	千 千 千	宮 内	賢 二	郎 一
3	世 洪	黒 田	4	日 武蔵野・三	神 田	2	葉 葉 葉	菅 原	誠 好	三 博
3	中 杉	谷 谷	4	北 多 摩 北	辻 野	2	玉 川	齋 藤	阿 部	
4		野 並	5	北 多 摩 中	新 保 富	2	奈 川 県	川 宮		
4		井 口	4		戸 津	5		阿 部		
					梅 中	4		宮 川		
					鹿 田					

1～5ブロック番号

部・部長（副部長）

総 務 部	志賀定一(副)	会 計 部	中山三夫	広 報 部	榎 本 勉
福利厚生部	遠 藤 好 俊	生涯学習部	川 和 誠 一	情報推進部	

クラブ・クラブ長

絵 画	関 口 修 司	写 真	甲 野 恵 美	ソフトテニス	石 原 容 子	釣 り	町 田 静 隆
-----	---------	-----	---------	--------	---------	-----	---------

囲碁クラブ、園芸クラブ、短歌クラブは休部中です

特別委員会・委員長

予算検討・特別会計管理	桐 谷 澄 男	業務運営改善	宇津木順一	教育研究PT	草 野 一 紀
会員増強PT	三 原 一 浩	ホームページ	福 島 良 樹		

PT：プロジェクトチーム

「第二回会員研修」の実施について

令和七年度の第二回会員研修は、「生き生き人生を目指して」をテーマにすみだ北斎美術館で十一月十八日（火）に実施します。葛飾北斎の作品を中心に浮世絵の魅力を鑑賞します。

浮世絵は江戸時代に成立した日本画の一分野で、当時の風俗や流行を反映した風俗画です。

名所絵、美人画、役者絵、戯画など多彩なテーマで描かれ、庶民の娯楽として親しまれました。

葛飾北斎は「富嶽三十六景」などの名所絵で知られる巨匠ですが、美人画の描き手としても

一流の画家でした。当日開催している特別展「北斎をめぐる美人画の系譜」を美術館学芸員の

講話を聴いて鑑賞します。多くの会員のご参加をお待ちします。



支部だより

南多摩の緑の中で

日南支部長 六戸 武昭

日野、多摩、稲城の各市域は、明治26年に神奈川県から東京府南多摩郡に編入され、以来、昭和46年の多摩市、稲城市の市制施行まで南多摩郡にありました。この緑多い自然環境豊かな多摩丘陵の連なる南多摩の地に、私たち「日南」支部があります。毎年継続してきた見学研修会では、南多摩の歴史、文化等を学び、昼食を共にしながら会員の親睦を図っています。また、様々な教育課題をテーマにした教育懇談会も毎年開催し、学校教育の現状等について理解を深めています。

しかし、本支部でも会員の減少が進み、新会員の勧誘が大きな課題となっています。各市の校長会と関わりを深め、働きかけを工夫するとともに、様々な活動を充実し、魅力ある支部をつくっていききたいと思っています。

足立研修会の紹介

足立支部長 大兼 茂子

今年には原爆投下されて80年、平和な世界を願わない人はいません。

会員の皆さんが元気で長生きする為に、伊藤前支部長が「歴史散歩」の研修会を毎年実施しております。昨年は上野公園でお花見を楽しみながら、歴史的文化遺産である寛永寺をはじめ、ほか多数を見学しました。

【近代資本主義の黎明期をたどる】研修内容を紹介します。

「お札と切手の博物館」お札の偽造防止技術の歴史が紹介されています。切手は歴代の日本切手と、世界の珍しい切手が展示されています。

「東書文庫」 国定以前の教科書（明治初年～36年）や、国定時代の教科書（明治37年～昭和20年）などが所蔵されており、戦時中の教科書はとも興味深いです。

「渋沢史料館」 近代日本経済社会の基礎を築いた渋沢栄一が携わったさまざまな事業や活動が紹介されています。91年の生涯をたどる展示に魅せられました。

ご希望のご予算に合わせて
お葬式が執り行えます

東京都退職校長会会員の皆様へ

東京都民互助会は、東京都退職校長会 会員福利厚生の一環として昭和51年4月より団体契約によるお葬式サービスを提供しております。会員ご本人様はもとより、ご家族ご親戚の方々もご利用いただけます。

365日24時間 いつでも 迅速対応



0120-849-544

直葬・家族葬はもちろん ご弔問の多いお葬式まで承ります

Well Life ウェルライフグループ



東京都民互助会 平安祭典

〒167-0042 東京都杉並区西荻北5-1-8 TEL03-3396-7231 FAX03-3395-8874

ホームページ



新入会員の声

よろしくお願ひします

目黒支部 喜多 輝顕

10年前、目黒区の小学校を退職して、目黒区退職校長会に入会しました。あまり熱心な会員ではなかったのですが、昨年、会長から、今回は、東京都退職校長会へ誘いを受けました。お世話になった会長からのお話だったので参加することにしました。すると早速、新入会員としての執筆依頼が、広報部長から届きました。なんと、部長は、大学時代の仲間で、久々に、話すことができました。懐かしい声に話が弾みました。

さて、退職後の10年。教育界にとって大きな変化を感じています。グローバル化や情報化への対応、少子高齢化、ICTの活用、教員の働き方改革……。あげればきりがありません。目黒区の教育現場に関わる仕事を続けながら、予測困難な時代を生き抜くためには、子供たちにとってどのような力を付けたらよいかを考えています。「学びを止めない」を実践しています。

よろしくお願ひいたします

府中支部 佐藤 光宏

私は、定年が延長された最初の代になります。令和六年三月に六十歳で役職定年（翌年度の希望職位アンケート実施）、令和七年三月には六十一歳で特例任用校長が終了し定年退職を迎えました。現在は、六十二歳で暫定再任用校長1年目となりますが、遅まきながら・最近になって、やっと呼称の種類や処遇などの全体像が理解できました。

教員になった昭和の時代からは、社会環境はもちろん学校教育も大きく変わってしまいました。「ICTの活用」、「いじめ問題」、「不登校の増加」、「特別支援教育の充実」、「部活動の地域展開」、「教員不足」等、数えきれないほどの課題が山積しています。そのような困難な時代ではありますが、生徒たちの笑顔や成長が大きなりがいとなり喜びを感じることができるとは、昭和の時代と変わりがありません。これからの微力ではありますが、元気に頑張っていくと思っています。よろしくお願ひいたします。

保障と相談サポートで
あなたによりそう
がん保険
ミライト

あなたによりそうがん保険「ミライト」

【治療給付金額 50,000円】

被保険者の契約年齢 0歳～満85歳

治療給付金

がん・上皮内新生物の治療を目的として 右の①から⑤のいずれかに該当した月ごとに5万円/月額
※ホルモン療法のための月は2.5万円/月額

診断給付金

一時金としてがん30万円上皮内新生物3万円

通院給付金

1日につき3,000円

**①入院
②手術
③放射線治療
④抗がん剤治療・ホルモン療法
⑤緩和療養**

「がん」「上皮内新生物」と診断確定されたとき。

「がん」「上皮内新生物」の治療を直接の目的とする所定の通院をしたとき

月払保険料例 個別取扱

左記プランの場合
解約払戻金無型
保険料払込期間:終身/定額タイプ
がん診断保険料払込免除特約なし

年齢	男性	女性
60歳	3,546円	2,309円
65歳	4,406円	2,542円
70歳	5,410円	2,762円
75歳	6,042円	2,894円
80歳	6,689円	3,086円
85歳	7,318円	3,346円

・保障の開始まで所定の待ち期間(保障されない期間)があります。

・ご契約の際には、「契約概要」「注意喚起情報」「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

・個人情報の利用目的：アフラック等各種商品やサービスの案内・提供・維持管理に利用します。詳しくは募集代理店HPをご参照ください。

資料請求・お問い合わせ・お申込みは下記の三井住友トラスト・ライフパートナーズへご連絡ください

(平日 9:00～20:00 土日祝 9:00～17:00)

0120-357-212

(募集代理店) 三井住友トラストグループ (引受保険会社) **Affac アフラック** 法人第一営業部

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-11-1 〒163-0456 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル

AF360-2025-0102 3月17日(270317) Tel 03-6367-3666

高齢者叙勲受章会員

栄えの受章お祝い申し上げます。（敬称略）
（令和7年7月14日現在 本部に届けがあった方々）

瑞宝双光章（6名） 鈴木左千子（調 布） 中村 恒（西多摩） 大友 節子（神奈川）
西澤 猛（渋谷） 高橋 和子（西多摩） 多賀 義治（千葉南）

（福利厚生部長 遠藤 好俊）

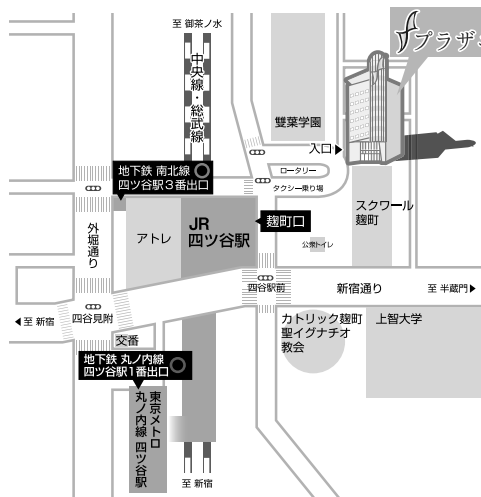
令和7年度 新年懇親会のお知らせ

○日時：令和8年1月25日（日）午後1時～3時
○会場：主婦会館プラザエフ 7階カトレア
詳しくは10月22日の第2回支部長会でお伝えします。皆様、奮ってご参加ください。

- JR四ツ谷駅 麹町口から徒歩1分
- 東京メトロ○南北線四ツ谷駅 3番出口から徒歩3分
- 丸ノ内線四ツ谷駅 1番出口から徒歩3分

一般財団法人主婦会館 プラザエフ

〒102-0085 東京都千代田区六番町15
TEL 03-3265-8111（代表）
受付時間 平日 9:30～18:00 土日祝 9:30～17:00



あんしん むすぶ
教職員共済

<https://www.kyousyokuin.or.jp/>

突然起こる自然災害。
一人ひとりが日常的に防災を
意識することが大切です。

教職員共済のホームページでは、
防災情報や、学校での避難訓練に
役立つコラムを掲載しています。
ぜひご利用ください！



災害に備える

それでも防ぎきれない
想定外の自然災害や火災には、
教職員共済の火災共済と
自然災害共済で備えましょう。

あなたの大切な住まいと
家財をまもるために。

火災共済
住宅災害等給付金付火災共済
自然災害共済

まずはお気軽に資料請求を
家財契約のみでも
ご契約いただけます。



厚生労働省認可

教職員共済生活協同組合 東京都事業所

〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋 2-6-2 日本教育会館 5階
TEL: 03-3230-0818

(令和7年4月10日 届出現在)

物故者



謹んでご逝去を悼み
ご冥福をお祈り申し上げます

氏名	年月日	支部名	校種	年齢	名簿頁
川名 幸雄	7・3・31	千葉西部	高	91	60
田中 和子	7・3・18	中野	幼	99	15
田中 皓	7・2・2	江戸川	小	95	27
熊沢 孝	7・1・13	北多摩中部	小	98	46
杉山 浩一	6・12・8	町田	高	92	34
雁瀬 道正	6・6・11	品川	小	97	6
仁保 義和	6・6・4	神奈川東	小	96	69
松井 眞澄	6・2・17	町田	小	73	36
齋藤 秀子	7・4・25	中野	小	99	15
梶井 貢	7・4・24	埼玉県	小	79	68
松原 新一	7・4・19	世田谷	中	95	11
和田 常明	7・4・18	足立	小	71	25
石井 清文	7・5・10	町田	小	72	36
小林 文治	7・5・23	北多摩中部	中	94	41
関根 巖	7・5・24	西多摩	中	91	55
瀬川 徹	7・6・2	千代田	小	80	1
佐久間寛次	7・6・7	葛飾	小	93	26
加藤 信子	7・6・9	品川	小	93	6
高橋 源二	7・6・11	西多摩	小	97	54
中野 道代	7・6・17	世田谷	小	84	12

(福利厚生部長 遠藤 好俊)

応募コーナー

短歌

寄稿 西多摩支部

「短歌クラブ」より

初々し一年生のランドセル
翻るごと歩道を彩る
夕焼けの茜の雲に向かうごと
東の空に円形のにじ

宇津木順一

朝ごはん少し残して庭にまく
鳩来ぬうちに雀らよ食め

「暑いね」が朝の挨拶コンビニへ
ポカリスエット買いに出かける
高橋和子

ふるさとの市役所受かり旅立ちぬ
若き同僚幸多かれと

夏野菜近所に配り喜ばれ
育てる楽しみ食べる楽しみ

宮崎慶一

遠き日の吾子のように乳くさき
一年生のまつわりて来る

細々ととぎれとぎれの声をきく
一年生の友と争いて

中野支部 田中弘志

俳句

桃の香のほのと仏間を守りをり

炎帝にからめとられて一日暮れ
焦土めく路傍にそよぐ猫じやらし

目黒支部 松村由紀子

お詫びして訂正(会報第226号)

応募コーナー 俳句 野村文章
正 句探し風ひらひらと竹落葉
誤 句探し風ひらひらと竹洛葉

ホームページ担当者募集

業務運営改善委員長 宇津木順一

本会は、魅力あるホームページ作りに力を入れています。会員増強を目指す上でも、ホームページの充実は不可欠です。しかし、担当者が不足しています。

年度の途中ではありますが、ホームページ作成に関心のある方や、パソコンの得意な方を募集しております。直接、事務局にメール等でご連絡ください。早いご連絡をお待ちしています。

to.taisyokukoutyou@hiper.ocn.jp

編集後記

暑く長く厳しかった夏が終わり、ようやく過ぎしやす季節になりました。本日は、会員の皆様のかけ橋となつていいる会報二二七号をお届けします。

今号では、開催して以来、初めて全校種代表が集まったという「現職五校種代表による教育懇談会」についてを、たっぷり載せています。また、今年度の組織やその他の記事も充実し、楽しんでいただける内容です。秋の夜長を生かし、ゆったり読んでいただきたいと思います。(石原容子)